

硬筆指定課題 評価の観点

《小4》 大平恵理 書

始めに、しせいとえんぴつの持ち方をたしかめます。
正しく整って書けているか、が大切です。「止め・はね・はらい、線の長さ
と方向、あき、折れ、折り返し、曲がり、そり、線と線のつき方と交わり方、
一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気を付けて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。

※「筆圧」とは、えんぴつの先から紙に伝わる力のことです。

外形

注意するところ

同じ広さのあき

広いあき
せまいあき

曲がり

方向

長さ

せつめいの記号

漢字は大きめ、ひらがなは小さめ、画数の多い文字は大きめ、少ない文字は小さめです。外形も考えて、読みやすく書くようにしましょう。

①	②

※次のむすび方でもよい。「ま」

氏名は上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少し小さめに書きます。

小四

第10回全国書写書道総合大会 令和3年度全国硬筆コンクール 主催 一般社団法人日本書字文化協会 共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構